

最先端研究と市場ニーズを結びつけるための 京大式 Think-up Camp!

企業と環境とのつきあい方： CSR、CSV、ESG、そしてパーパス

on-line

〈京大式Think-up Camp〉は、京大研究者が有する最先端の知見・シーズとオモイエル(株)の「Solution Structure」という考え方を用いて、企業のみなさまが新たな市場ニーズや研究開発テーマを探索できるセミナーのシリーズです。今回は、吉野章准教授(京都大学大学院地球環境学堂)を講師にお迎えし、「企業と環境とのつきあい方：CSR、CSV、ESG、そしてパーパス」というテーマで実施します。

環境・社会問題からの要求は、企業にとって脅威であり機会でもあります。CSRが言われて久しいですが、近年はさらに企業のESGが厳しく評価されるようになりました。その間、企業はこうした動きを機会へと転換すべく環境を軸とした差別化戦略やM.ポーターが提唱したCSVといった試行錯誤を続けてきました。

本セミナーでは、環境マーケティング論の吉野准教授が、これまでの企業と環境との関わりを振り返りながら、現在各企業が取り組もうとしているパーパス経営のあり方やこれからのお客様への働きかけ方について、自身が取り組んできた消費者分析や環境配慮型農産物のマーケティング研究の成果を紹介しながら解説します。さらに、吉野准教授が掲げる企業の活動形態“サステナビリティチェーン”という考え方にも触れます。また、オモイエル(株)が開発している思考法やツールをご紹介し、意義ある製品サービスを創るには何が課題となるのかをみなさまと共に考えます。

企業の経営企画・新規事業・R&D部門の方や、アカデミアの知見を取り入れながらの共同研究にご興味のある方は是非ご参加ください。

日程 2023.3.15 水
14:00～15:45

方式 オンライン
(Zoomウェビナー)

スケジュール

- 14:00～14:05 イントロダクション
- 14:05～14:55 講演
「企業と環境とのつきあい方：
CSR、CSV、ESG、そしてパーパス」
京都大学大学院 地球環境学堂 准教授 吉野 章
- 14:55～15:25 講演
「製品サービスを生み出す・見つめ直すための思考法」
オモイエル株式会社代表取締役 CEO 近田 侑吾 氏
- 15:25～15:45 質疑応答

■ 定 員 100名程度

■ 参 加 費 無料

■ 申込・詳細

[https://www.kyodai-original.co.jp/
?p=18066](https://www.kyodai-original.co.jp/?p=18066)



■ 申込締切 先着順(定員になり次第、締め切れます)

※オモイエルによるオンラインワークショップ、講師との個別面談もご希望に応じて後日設定予定。

■ 主 催 京大オリジナル株式会社

■ 共 催 京都大学産官学連携本部
オモイエル株式会社

■ 問合先 京大オリジナル株式会社
プロジェクトマネジメント部
TEL: 075-753-7778
E-mail: kensyu@kyodai-original.co.jp



吉野 章

京都大学大学院 地球環境学堂 環境マーケティング論分野 准教授

京都大学大学院 農学研究科 農林経済学専攻 博士課程中退、博士（農学）。その後、京都大学農学部 助手、京都大学大学院 農学研究科 助手、同 地球環境学堂 助手（農学研究科助手と両任）、地球環境学堂 助教を経て、2008年5月 京都大学大学院地球環境学堂 准教授（至 現在）。

講師から一言

CSR、ESG、SDGs…と、もはや企業は利益だけを追求していればよい存在ではなくなっています。しかし、環境に配慮した商品をつくったからといって必ずしもそれが売れるわけでもありません。どうしたらよいのか？この問題に対して企業はこれまで環境マーケティングやCSVといった試行錯誤を重ねてきました。

企業と環境との関わりを振り返りながら、これから企業のあり方について考えてみましょう。

オモイエル株式会社について

Omoieru

ニーズとシーズをつなぐ「思考」「調査」「場づくり」をサービスの軸とし、プロダクト開発に関わる

企業や起業家が想いを得る/想いを言える（おもいえる）ことを支援。

これまでに70社・200テーマ以上の製品・サービス開発プロジェクトに携わる。

- 取引実績：本田技術研究所、ヤマハ発動機、花王、東レ、

豊田合成、竹中工務店など

- 所在地：東京都千代田区東神田1-15-9

- HP：<https://www.omoieru.co.jp/>

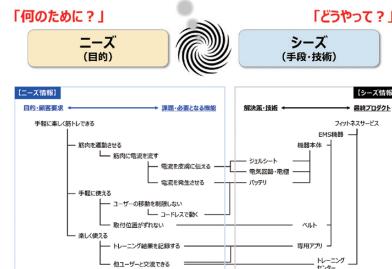


ニーズとシーズをつなぐ思考法 Solution Structure

Solution Structureは、ニーズとシーズすなわち「何のために？」と「どうやって？」についての情報を構造化し、それらの関係性を可視化することで、開発するプロダクトの世界観・コンセプトをブラッシュアップする思考法です。

オモイエルでは、情報の関係性を整理するWebツール IdeaEDGE の提供も行っています。

プロダクトの世界観・コンセプトを描く



IdeaEDGE
Provided by Omoieru Inc.

京大式 Think-up Camp とは！

3,000名以上の京大研究者のうち、知的財産に結びついているのは200名程度のみであり、未だ知られていないが、社会実装できる研究成果も多数存在。そのため、「Solution Structure」という仕組みで市場ニーズとの関係性を可視化し、企業との共同研究、知財化、社会実装を目指していくための講座です。

【注意事項】

■Zoomの仕様や使い方に関するお問い合わせには、お答えしかねます。また、お客様の環境等が原因で発生した、視聴できないといったトラブルにつきましては個別の対応はございません。予めご了承ください。

■次の行為はお控えください。

- ・本セミナーの全部または一部を第三者に提供する行為
- ・本セミナーの録音、録画、撮影、その他複製行為
- ・同時に二台以上のデバイスで本サービスを利用する行為

京大オリジナル株式会社

京大オリジナル株式会社は、京都大学が100%出資した事業子会社で、研修講習事業とコンサルティング事業を行っています。弊社の収益の一部は京都大学に還元され、最先端の研究などに活用されます。

京大オリジナル(株)のイベントはこちら

https://www.kyodai-original.co.jp/?page_id=2180



京大の産学連携情報プラットフォーム「Philo- (フィロ)」はこちら
<https://philo.saci.kyoto-u.ac.jp/>

